

歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和6年8月9日（金）

午後2時45分開会

場所：議会会議室

○小出義一委員長

ただいまから歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会を開会いたします。

○小出義一委員長

協議題1、調査事項についてを行います。

（1）調査票の結果と委員会の方向性についてを行います。調査票にて半田市の歴史・文化についての課題を挙げていただきましたので、調査結果に基づいて委員会の進め方を協議していきます。調査票の3つの項目について順番に確認いたします。調査項目①「半田市の歴史や文化の中で思い描くものを挙げてください。」については、山車・蔵・南吉・赤レンガに対する関心が高いことが分かりました。詳しい内容については、当委員会で掘り下げていくことはしません。調査項目②「保存・活用という観点から、調査項目①で挙げた歴史や文化の不足している点や課題等がありましたら、お書きください。」については、活用不足と周知不足が主な意見でした。調査項目③「半田市の現状を聞いたうえで、半田市の歴史・文化を保存・活用していくにあたってどのようなことが必要ですか。」については、文化財保存活用地域計画についての意見が多く寄せられていました。歴史・文化を保存・活用するための手段として文化財保存活用地域計画を策定していく必要性がある、との認識を共有できました。以上が、調査票についてのまとめですが、ご意見ある方はいらっしゃいますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に（2）県外視察についてを協議いたします。文化財保存活用地域計画を策定している自治体の中から半田市と人口が近い自治体を一覧にした資料をお配りしていますのでご覧ください。視察候補地として、日立市と我孫子市を検討しています。

日立市の文化財保存活用地域計画は、産業文化に焦点を当てて日立市の歴史・文化を語る物語を磨き上げており、活用に結びつけています。我孫子市の文化財

保存活用地域計画も、物語という形で歴史・文化の特徴をまとめています。

他の候補地として、流山市は様々な施策が先進的なため候補地の一つとして考えています。

県内視察については、犬山市、岡崎市、西尾市、蟹江町、南知多町の5つの市町が文化財保存活用地域計画を策定しており、この中から選定していきます。

視察先の選定について、ご意見ありましたらお願いします。しばらく休憩します。

休憩 午後3時05分

再開 午後3時13分

○小出義一委員長

会議を再開します。

視察先の選定については、意見をお聞きしながら検討していきますが、最終的には正副委員長に一任いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○小出義一委員長

次に、(3)今後のスケジュールについてを行います。事務局に説明させます。暫く休憩します。

休憩 午後3時14分

再開 午後3時15分

○小出義一委員長

会議を再開します。

今後のスケジュールは、県内・県外視察の勉強会を9月5日(木)の本会議後の議員勉強会後の政務活動費管理委員会終了後から、県内・県外視察質問事項の調整を10月1日(火)午後2時00分から、講師を招いた勉強会を10月31日(木)午後1時00分または11月20日(水)午後から、県内・県外視察の候補日を11月21日(木)、11月22日(金)、11月26日(火)午後、11月27日(水)午後、11月28日(火)、11月29日(水)、11月30日(木)に決定したのでご予定ください。また、2月中旬までに委員会報告の骨組みを作成し、5月臨時会において報告を行う予定です。

勉強会の講師については、ご意見をいただきながら選定していきたいと思いますが、最終的には正副委員長一任していただければと思いますがよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○小出義一委員長

その他、何かある方はいますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようですので、以上で歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会を閉会します。

閉会 午後３時２１分